

令和8年2月市議会 教育厚生委員会資料

第7号議案 令和7年度長崎市一般会計補正予算（第10号）

目 次

1 ICT導入モデル事業費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 2～4

繰越明許費

1 ICT導入モデル事業費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 5

2 【補助】障害者福祉施設整備事業費補助金
生活介護事業所・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 6～8

福 祉 部

令和8年2月

予 算 説 明 書					事 業 名	補正額
ページ	款	項	目	番号		
38～39	3 民生費	1 社会福祉費	2 障害者福祉費	1-1	ICT導入モデル事業費補助金	3,537 ^{千円}

1 事業目的

障害福祉現場の業務量増加や人材不足により、サービスの質やサービス提供体制の確保が困難になってきており、ICTの活用による障害福祉サービス事業所等の業務効率化及び職員の業務負担軽減を進める必要がある。

2 補正内容

障害福祉分野におけるICTの活用により障害福祉サービス事業所等における業務効率化及び職員の業務負担軽減を推進するため、障害福祉サービス事業所等がICTを導入する際の経費の一部を補助する。

また、導入を希望する事業所に対して、事業実施の要件であるICTの導入に伴う研修会を実施する。

(1) 対象施設 就労継続支援A型事業所、就労継続支援B型事業所、共同生活援助事業所、
施設入所支援事業所

(2) 対象施設数 6施設

(3) 負担割合 国1/2、市1/4、事業所1/4

(4) 事業費の内訳

ア ICT導入モデル事業費(対象事業所)

(単位:円)

法人名	事業所名	サービスの種類	該当機器	総事業費①	補助対象経費	補助額②	事業者負担額①-②
(株)ティーアンドエス	SORAIRO	就労継続支援B型	パソコン(5台)	1,155,000	1,000,000	750,000	405,000
(特非)ファーマーズきんかい	グループホームきんかい	共同生活援助	AIカメラ(2台)	101,156	101,156	75,867	25,289
	ファーマーズきんかい	就労継続支援A・B型	タブレット(4台)	235,202	235,202	176,401	58,801
(福)クローバー	ライフ・ワーク小浦	就労継続支援B型	タブレット(5台)、ソフトウェア式	1,067,300	1,000,000	750,000	317,300
	クローバー整骨院・マッサージ院	就労継続支援A型	パソコン(6台)、クラウドサービス	1,331,800	1,000,000	750,000	581,800
(福)みのり会	第二みのり園	施設入所支援	AIカメラ等を含む見守りシステム一式	6,480,100	1,000,000	750,000	5,730,100
合計				10,370,558	4,336,358	3,252,268	7,118,290

イ ICT導入のための研修事業費

委託料 : 284,000円

研修内容 : 対象事業所がICT導入に係る基礎知識や活用事例等を学び、ICT導入促進を図る。

(5) 補助額の算定方法

ア ICT導入モデル事業: 補助対象経費に3/4を乗じた額を補助額とする。

イ ICT導入のための研修事業: 補助対象経費に1/2を乗じた額を補助額とする。

※補助対象経費…総事業費と(6)の基準額のいずれか少ない方の額

(6)基準額

ア ICT導入モデル事業：1施設・事業所あたりの基準額…1,000千円

イ ICT導入のための研修事業：284千円

3 財源内訳

区 分	総事業費 (補助対象 経費) ①	予算 計上額 (補助額) ②	財 源 内 訳					事業者 負担額 ①-②
			国庫支出金 ※	県支出金	地方債	その他	一般財源	
当初予算	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -
2月補正	10,655	3,537	2,310	-	-	-	1,227	7,118
補正後	10,655	3,537	2,310	-	-	-	1,227	7,118

※ 障害者総合支援事業費補助金 国庫補助率(ICT導入モデル事業) 予算計上額(3,253千円)の2/3

※ 障害者総合支援事業費補助金 国庫補助率(ICT導入のための研修事業) 予算計上額(284千円)の1/2

予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
64～65	3 民生費	1 社会福祉費	2 障害者福祉費	ICT導入モデル事業費補助金	千円 3,537

1 事業概要

障害福祉分野におけるICTの活用により障害福祉サービス事業所等における業務効率化及び職員の業務負担軽減を推進するため、障害福祉サービス事業所等がICTを導入する際の経費の一部を補助する。

2 繰越事由

補助事業者が行う国の1次補正予算に伴うICT導入モデル事業が年度内に完了しない見込みであるため。

3 財源内訳

金額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2月補正後 予算現額	千円 3,537	千円 2,310	千円 -	千円 -	千円 -	千円 1,227
支出予定額	-	-	-	-	-	-
繰越明許額	3,537	2,310	-	-	-	1,227

予算説明書【繰越明許費】				事業名	繰越明許額
ページ	款	項	目		
64~65	3 民生費	1 社会福祉費	2 障害者福祉費	【補助】障害者福祉施設整備事業費補助金 生活介護事業所	千円 181,700

1 事業概要

社会福祉法人等が障害者総合支援法等に基づく障害福祉施設等を整備する事業(整備区分:創設、改築、スプリンクラー設備等整備、大規模修繕等)に対し、社会福祉施設等施設整備費国庫補助金を活用し、施設整備(改築)に係る費用の一部を助成するもの。

【繰越対象の事業】

(1) 対象施設

ア 法人名 社会福祉法人遊歩の会 理事長 橋口 幸恵

イ 施設名 ゆうほ

ウ 施工場所 長崎市古賀町949番地

エ 施設種別 生活介護事業所

常時介護が必要な障害者に対し、日中において、入浴、排せつ及び食事等の介助、調理、洗濯及び掃除等の家事援助並びに生活等に関する相談及び助言等必要な支援を行う事業所

(2) 整備概要

ア 建物構造 鉄骨造2階建

イ 延床面積 666.36㎡

2 繰越事由

補助対象事業の工事について、施工内容に係る関連各所との協議等に時間を要し、年度内に完了しない見込みであるため。

4 スケジュール

内容	R7 6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	R8 1月	2月	3月	4月	～	11 月
国からの 内示	➡												
設計・本体 工事等		設計契約		設計	工事入札契約		工事施工						
協議調整		➡											

5 財源内訳

金 額		財 源 内 訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
予算現額	千円 202,718	千円 135,145	千円 -	千円 67,500	千円 -	千円 73
支出予定額	-	-	-	-	-	-
繰越明許額	181,700	121,133	-	60,500	-	67

※1 社会福祉施設等施設整備費国庫補助金 国庫補助率 事業費(181,700千円)の2/3

※2 起債充当率 地方負担分(60,500千円)の100%(交付税措置率50%) (防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債)